

「体育科 器械運動(小学校第4学年)」

【器械運動(小学校第4学年)の評価規準】

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<ul style="list-style-type: none"> マット運動では、その行い方を知るとともに、回転系や巧技系の基本的な技をすることができる。 鉄棒運動では、その行い方を知るとともに、支持系の基本的な技をすることができる。 跳び箱運動では、その行い方を知るとともに、繰り返し系や回転系の基本的な技をすることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 自己の能力に適した課題を見付け、その課題の解決のための活動を選んでいる。 課題の解決のために考えたことを友達に伝えている。 	<ul style="list-style-type: none"> 回転したり、支持したり、逆位になったりするなど、マット運動や鉄棒運動、跳び箱運動の基本的な技に進んで取り組もうとしている。 マットや跳び箱、踏み切り板などの器械・器具の正しい使い方や試技をする前の待ち方、技を観察するときのきまりなどを守り、誰とでも仲よく励まし合おうとしている。 器械・器具の準備や片付けを友達と一緒にしようとしている。 互いの動きを見合ったり補助をし合ったりして、技がうまくできたときの動き方や気付いたことなどを伝え合う際に友達の考えを認めようとしている。 場の危険物を取り除いたり、器械・器具の安全を確かめたりするとともに、試技の開始前の安全を確かめている。

【走・跳の運動(小学校第4学年)の評価規準】

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<ul style="list-style-type: none"> かけっこ・リレーでは、その行い方を知るとともに、調子よく走ったりバトンの受渡しをしたりすることができる。 小型ハードル走では、その行い方を知るとともに、小型ハードルを調子よく走り越えることができる。 幅跳びでは、その行い方を知るとともに、短い助走から踏み切って跳ぶことができる。 高跳びでは、その行い方を知るとともに、短い助走から踏み切って跳ぶことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 自己の課題を見付け、その課題の解決のための活動を選んでいる。 友達との競走(争)の仕方を考え、競走(争)の規則や記録への挑戦の仕方を選んでいる。 友達のよい動きや変化を見付けたり、考えたりしたことを友達に伝えている。 	<ul style="list-style-type: none"> かけっこ・リレーや小型ハードル走、幅跳びや高跳びに進んで取り組もうとしている。 かけっこやリレーなどのきまりを守り、誰とでも仲よく励まし合おうとしている。 走・跳の運動で使用する用具の準備や片付けを友達と一緒にしようとしている。 かけっこやリレーなどの勝敗を受け入れようとしている。 小型ハードル走で互いの動きを見合ったり、高跳びで動きのよさや課題を伝え合ったりするなどの際に、友達の考えを認めようとしている。 小型ハードル走をする場所や幅跳びをする砂場などの危険物を取り除くとともに、用具の安全を確かめている。

【水泳運動(小学校第4学年)の評価規準】

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<ul style="list-style-type: none"> ・ 浮いて進む運動では、その行い方を知るとともに、プールの底や壁を蹴った勢いを利用して進むけ伸びをしたり、浮いて呼吸をしながら手や足を使って進む初歩的な泳ぎをしたりすることができる。 ・ もぐる・浮く運動では、その行い方を知るとともに、呼吸を調整しながら様々なもぐり方をしたり、背浮き姿勢で浮いたり、簡単な浮き沈みをしたりすることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 自己の能力に適した課題を見付け、その課題の解決のための活動を選んでいる。 ・ 課題の解決のために考えたことを友達に伝えている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ け伸びや初歩的な泳ぎをしたり、様々なもぐり方や浮き方をしたりするなど、水泳運動に進んで取り組もうとしている。 ・ け伸びをする際に順番にスタートしたり、決まった場所で友達と練習したりするなど、水泳運動のきまりを守り、誰とでも仲よく励まし合おうとしている。 ・ 水泳運動の練習で使用する用具の準備や片付けを、友達と一緒にしようとしている。 ・ 互いの動きを見合ったり補助し合ったりするときに見付けた動きの良さや課題について伝え合う際に、友達の考えを認めようとしている。 ・ 準備運動や整理運動を正しく行う、バディで互いを確認しながら活動する、体操、シャワー、水慣れ、入り方などの心得を守って活動している。

【ゲーム(小学校第4学年)の評価規準】

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<ul style="list-style-type: none"> ・ ゴール型ゲームでは、その行い方を知るとともに、基本的なボール操作とボールを持たないときの動きによって、易しいゲームをすることができる。 ・ ネット型ゲームでは、その行い方を知るとともに、基本的なボール操作とボールを操作できる位置に体を移動する動きによって、易しいゲームをすることができる。 ・ ベースボール型ゲームでは、その行い方を知るとともに、蹴る、打つ、捕る、投げるなどのボール操作と得点をとったり防いだりする動きによって、易しいゲームをすることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 規則を工夫している。 ・ ゲームの型に応じた簡単な作戦を選んでいる。 ・ 課題の解決のために考えたことを友達に伝えている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 易しいゴール型ゲーム、ネット型ゲーム、ベースボール型ゲームに進んで取り組もうとしている。 ・ ゲームの規則を守り、誰とでも仲よくゲームをしようとしている。 ・ ゲームで使用する用具などの準備や片付けを、友達と一緒にしようとしている。 ・ ゲームの勝敗を受け入れようとしている。 ・ ゲームやそれらの練習の中で互いに動きを見合ったり、話し合ったりして見付けた動きのよさや課題を伝え合う際に、友達の考えを認めようとしている。 ・ ゲームやそれらの練習の際に、使用する用具などを片付けて場の危険物を取り除くなど、周囲を見て場や用具の安全を確かめている。

【表現運動(小学校第4学年)の評価規準】

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<ul style="list-style-type: none"> 表現では、その行い方を知るとともに、身近な生活などの題材からその主な特徴を捉え、表したい感じをひと流れの動きで踊ることができる。 リズムダンスでは、その行い方を知るとともに、軽快なリズムに乗って全身で踊ることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 自己の能力に適した課題を見付け、その課題の解決のための活動を選んでいる。 課題の解決のために考えたことを友達に伝えている。 	<ul style="list-style-type: none"> 表したい感じをひと流れの動きで踊ったり、軽快なリズムに乗って全身で踊ったりする運動に進んで取り組もうとしている。 表現やリズムダンスに取り組む際に、誰とでも仲よく踊ろうとしている。 表現やリズムダンスを行う場の設定や用具の片付けを、友達と一緒にしようとしている。 表現やリズムダンスでの友達の動きや楽しく踊るための友達の考えを認めようとしている。 友達とぶつからないよう安全を確かめて踊っている。

【体の発育・発達(小学校第4学年)の評価規準】

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<ul style="list-style-type: none"> 体は、年齢に伴って変化すること、体の発育・発達には、個人差があることが分かっている。 体は、思春期になると次第に大人の体に近づき、体つきに男女の特徴が表れたり、初経、精通などが起こったりすること、また、異性への関心が芽生えることが分かっている。 体をよりよく発育・発達させるためには、適切な運動、調和のとれた食事、休養及び睡眠が必要であることが分かっている。 	<ul style="list-style-type: none"> 日常生活や、事例などを用いた話合いなどを通して、体の発育・発達についての課題を見付け、体をよりよく発育・発達させるための解決の方法を考えている。 体のよりよい発育・発達を目指す視点から考えたことを表現している。 	<ul style="list-style-type: none"> 体の発育・発達に関心を持ち、進んで学習に取り組んだり、課題解決のために協力したりしようとしている。 心身の発育・発達を肯定的に捉え、よりよい発育・発達のために必要なことを実践しようとしている。